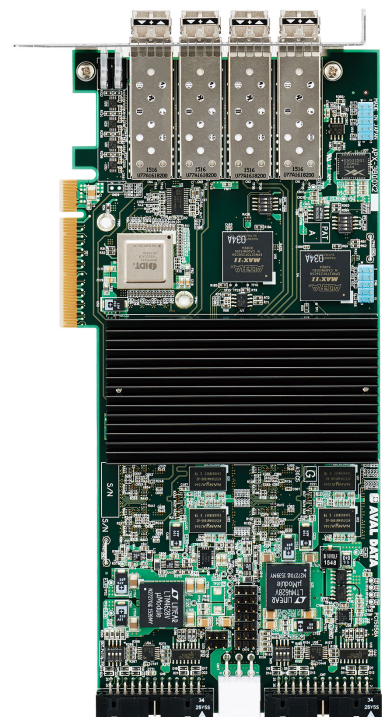


## カメラ向け光インターフェース Opt-C:Link 対応 画像入力ボード「APX-3800X2」を開発！

株式会社アバーलデータ（以下アバール、代表：広光 勲、本社：東京都町田市旭町1-25-10、URL：<http://www.avaldata.co.jp>、E-Mail: [sales@avaldata.co.jp](mailto:sales@avaldata.co.jp)）は、光インターフェース(以下 I/F)Opt-C:Link に対応した画像入力ボード「APX-3800X2」を新たに開発、2017年3月14日より発売開始する。

アバールが開発したマシンビジョン向けの光カメラ I/F Opt-C:Link は、1ch あたり 6.25Gbps の転送速度で、CameraLink 同等の性能を持ちながら、カメラと入力ボードを光ファイバでつなぐことで、ノイズに強く、数百メートルの接続も可能、画像データと制御信号も同じ光通信で実現でき省配線にも貢献する。この I/F を採用した画像入力ボードは 2012 年より販売されている。今回開発された「APX-3800X2」は、Opt-C:Link 6.25Gbps×2ch 構成の回路を 1 枚のボード上に 2 系統搭載した 4ch の画像入力ボードとなる。本製品により高速化するカメラと多チャネル接続に対応する。



**製品名** : Opt-C:Link I/F 対応画像入力ボード  
**型式名称** : APX-3800X2  
**受注開始** : 2017年3月14日  
**出荷開始** : 2017年4月17日  
**販売予定価格** : ¥188,000（消費税別）

### ■ 製品に関する問い合わせ先

株式会社アバールデータ 営業部  
電話：042-732-1030 FAX：042-732-1032  
電子メール：[sales@avaldata.co.jp](mailto:sales@avaldata.co.jp)  
ホームページ：<http://www.avaldata.co.jp>

## News Release

AVALDATA CORPORATION

### ■ APX-3800X2 の特長

- 6.25Gbps×2ch の光通信によるデータ伝送を 2 系統搭載 (CameraLink Base 2ch x2 系統、Medium/Full/Deca 1ch x2 系統まで入力可能)
- 光が媒体であるためノイズに強く、数百メートルの延長も可能
- 画像データ以外の制御系信号も光通信で実現できるため省配線に貢献
- パケット構造を簡易化し安価なデバイスへの実装が可能

### ■ APX-3800X2 の主な仕様

項目	仕様
型名	APX-3800X2
画像入力 I/F [光 I/F]	Opt-C:Link: 4ch (6.25Gbps × 2ch を 2 系統)
FPGA	Arria II GX シリーズ × 2
MEGA-FIFO	DDR2-SDRAM 256MB × 2
I/O	APX-3800 互換: 26pin コネクタ
画像処理	Tap 並び替え (8x2~12x2) + ライン反転
画像分配	有り
システム bus	PCI-Express x8 (Gen2)
割り込み	画像入力開始、DMA 終了、GPIN 等
電源	+12V (外部+12V コネクタより)
環境	動作温度 0~50°C 保存温度 -20~70°C
外形寸法	243.90mm × 111.15mm (突起物除く)、パネル幅: 20mm
重量	300g
対応 OS	Windows
ソフトウェア (オプション)	開発キット: SDK-AcapLib+ (AZP-ACAP PLUS-01)

### ■ 光ケーブル

項目	仕様	
コネクタ形状	LC コネクタ	
ファイバ種別	Multi Mode Fiber	
レーザー波長	850nm	
クラッド径	125um	
コア径	50um	62.5um
4.0Gbps ケーブル長	150m 以下	70m 以下
6.25Gbps ケーブル長(OM3)	150m 以下	----
6.25Gbps ケーブル長(OM2)	50m 以下	----

※光ケーブルの延長距離は転送レートとケーブル仕様により異なります。

■インターフェース(パネル面)



■APX-3800X2 ブロック図

